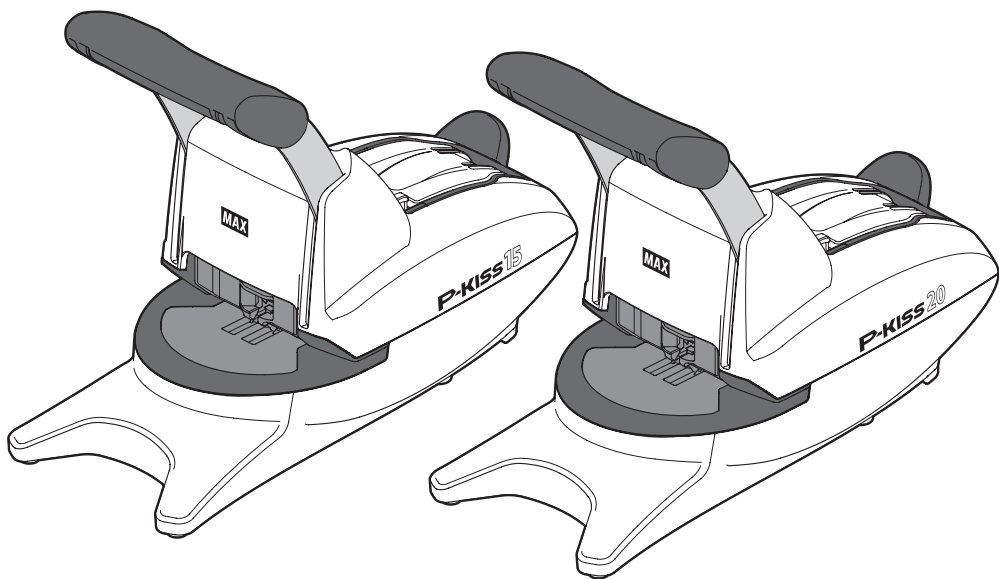


MAX[®]

紙針ホッチキス

P-KISS15 P-KISS20

取扱説明書



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

4011542(00/00)



目次

はじめに	3
使用する	5
1 各部の名称とはたらき	5
2 紙針をセット(交換)する	7
3 紙をとじる	11
4 紙針を交換する	14
紙針が中であつまってしまったとき	15
こんなときは	18

はじめに

このたびは、紙針ホッチキスP-KISSをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書の表記について

お願い

本機が故障し修理が必要になることが想定される操作や、現状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

MEMO  操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

 **ページ** 説明のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。

■安全にお使いいただくために

この取扱説明書および商品は、商品を安全に正しくお使いいただくためにさまざまな表示を使用しています。



注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されることが書いてあります。

■表示について



「気をつけるべきこと」
を意味しています。

この記号の中や近くが表示は、具体的な**注意内容**です。



「してはいけないこと」
を意味しています。

この記号の中や近くが表示は、具体的な**禁止内容**です。



「しなければいけないこと」
を意味しています。

この記号の中や近くが表示は、具体的な**指示内容**です。

使用上の注意

注意



●分解や改造をしないでください。
けがの原因になります。故障の場合は販売店へご連絡ください。



●乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
安定した場所に設置してください。
けがの原因になります。

免責事項

本取扱説明書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害や、故障等の使用不能の際に生じた損害や逸失利益、または、重要書類の破損および、これにより生じた2次的な損害につきましては、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

ご使用上のお願い

お願い

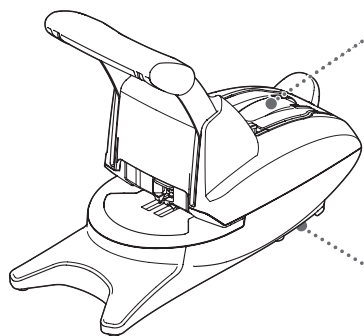
機械のトラブルを避け、本機の故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

- 本機は紙をとじる製品です。紙以外は挿入しないでください。
紙以外の硬いものを入れると刃を破損する恐れがありますので入れないでください。
- 紙針は開封後、お早めに使用してください。
- トラブルの原因になりますので次のような場所では使用及び保管をしないでください。
 - ・直射日光の当たる場所やヒーター等の熱源に近い場所
 - ・ほこりや湿気の多い場所
 - ・傾いたり振動や衝撃の加わる場所
 - ・温度が10℃以下、40℃以上になる場所で使用しないでください。
 - ・温度が-20℃以下、60℃以上になる場所で保管しないでください。
- 本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布でふいてください。
シンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶媒や薬品を使わないでください。
機械が変形したり、変色するなどの原因になります。
- コーヒーやジュースなどの飲み物や、花瓶の水などを本機の上にごぼさないでください。
- 本機内部に、ゴミや異物が入らないように注意してください。故障の原因となります。
- 紙針は、直接、食材や医療器具に使用しないでください。

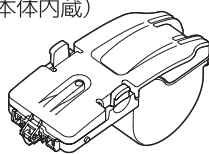
同梱品を確認する

梱包箱を開梱し、同梱品を確かめてください。

■本体……………1台

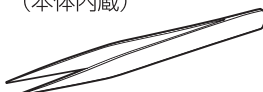


カートリッジ……………1個
(本体内蔵)



➡7ページ

ピンセット……………1本
(本体内蔵)



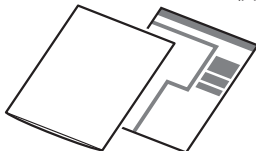
➡15ページ

■紙針(白)…1巻/900本



■取扱説明書(本書)…1冊

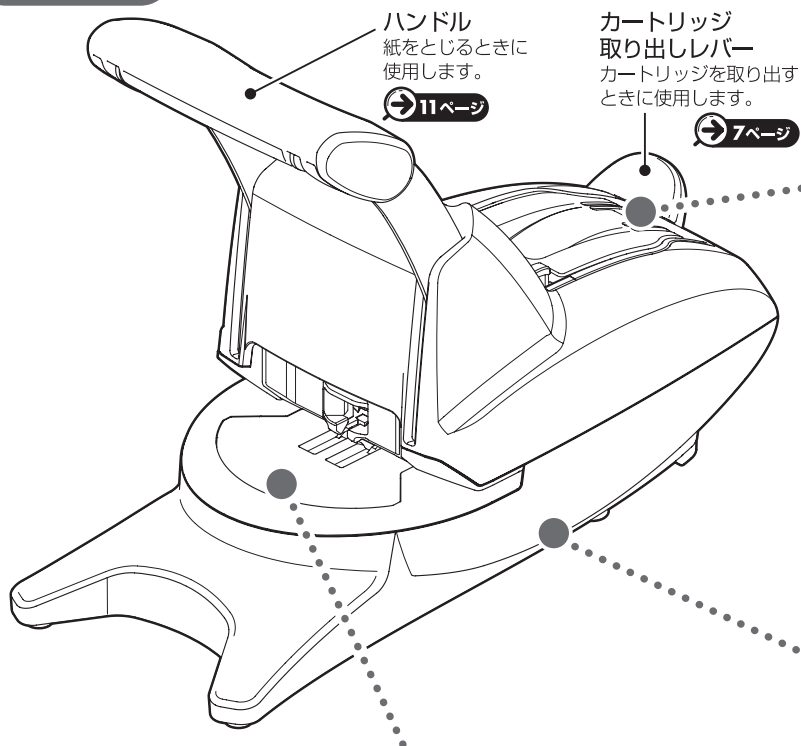
■保証書
(お客様登録カード)…1枚



使用する

1 各部の名称とはたらき

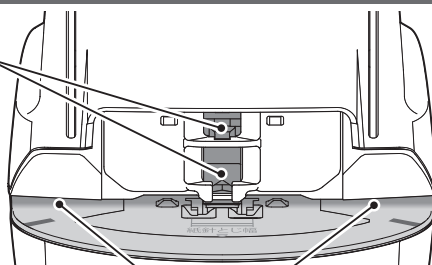
本体



本体 正面

正面窓
詰まった紙針を除去するとき
ここからピンセットで取り出します。

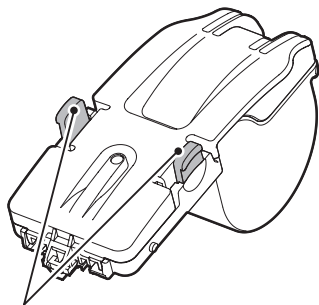
→ 16 ページ



→ 11 ページ

カートリッジ (本体内蔵)

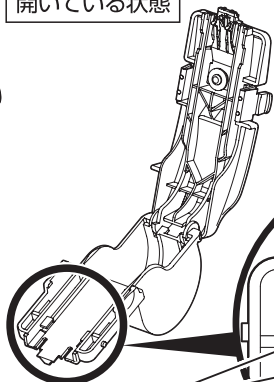
閉じている状態



開閉ツマミ
カートリッジのフタを
開けるときに使用します。

➡ 7ページ

開いている状態



紙針先端あわせ位置
紙針先端を正しい位置に
セットするための目安です。

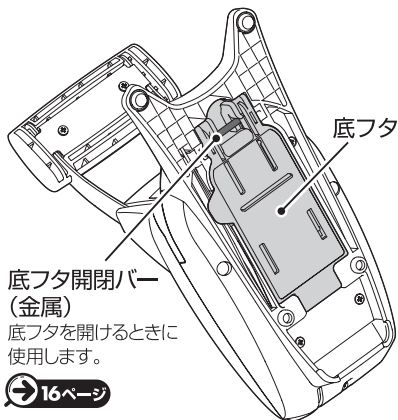
➡ 8ページ

紙針ガイド
紙針先端を正しい位置に
セットするためのガイドです。

➡ 8ページ

本体 底面

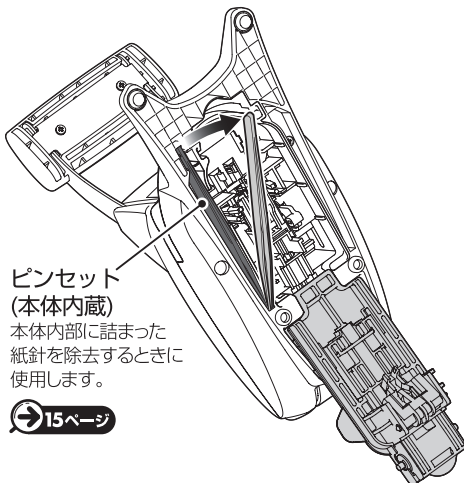
閉じている状態



底フタ開閉バー
(金属)
底フタを開けるときに
使用します。

➡ 16ページ

開いている状態



ピンセット
(本体内蔵)
本体内部に詰まった
紙針を除去するときに
使用します。

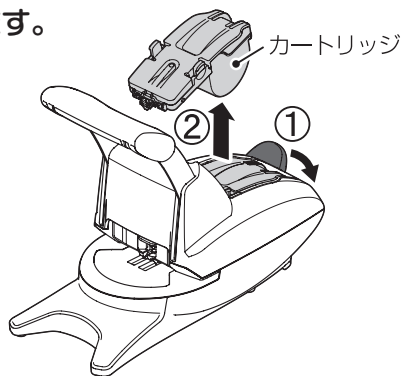
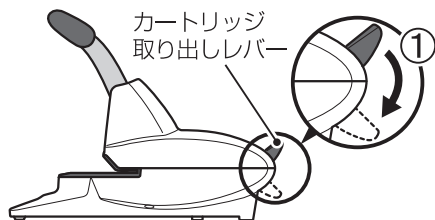
➡ 15ページ

2 紙針をセット(交換)する

1

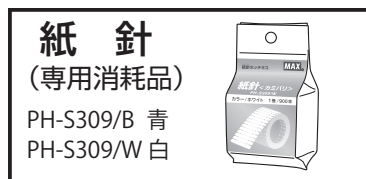
本体からカートリッジを取り出します。

- ①カートリッジ取り出しレバーを下げ、カートリッジを浮かせ、
- ②本体から取り出します。

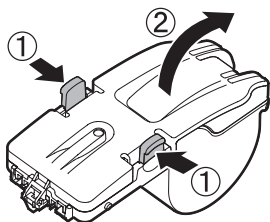


2

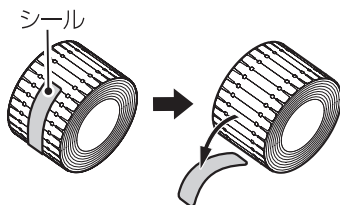
カートリッジのフタを開き、紙針を置きます。



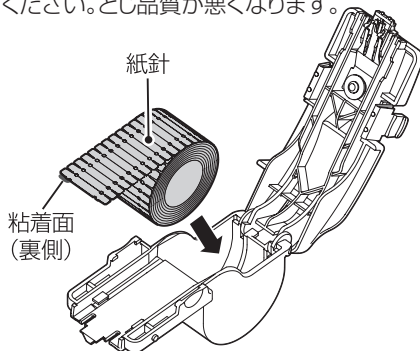
- ①両側の開閉ツマミを内側に押しながら
- ②フタを開きます。



③紙針のシールをはがし取ります。

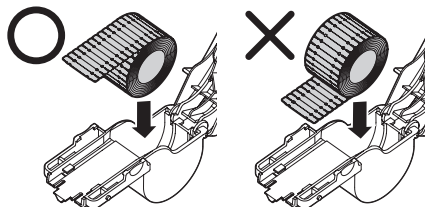


- ④紙針をカートリッジにセット(交換)します。
このとき、紙針の粘着面には手をふれないでください。また、汚れた手で紙針を触らないでください。とじ品質が悪くなります。



お願い

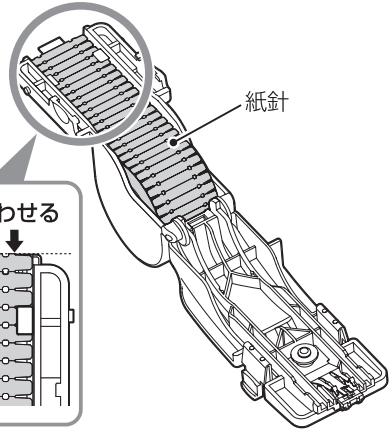
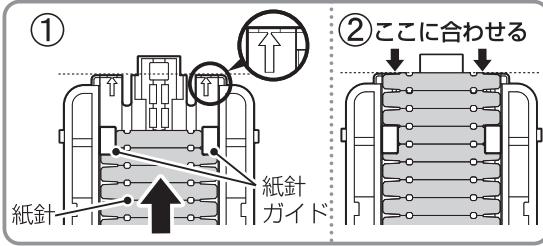
紙針を入れる向きに注意してください。



3

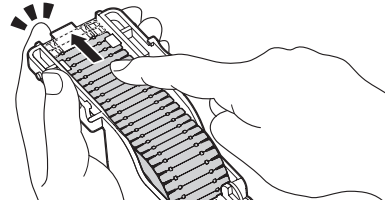
紙針の先端を引き出し、セットします。

- ① 紙針を紙針ガイドの下に通し、
- ② 紙針の先端をカートリッジの ㇀ の位置に合わせます。



MEMO

絵のように指を ㇀ の位置に置き、指にあてるようにするとスムーズにセットができます。



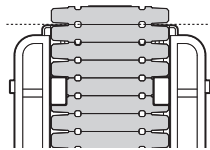
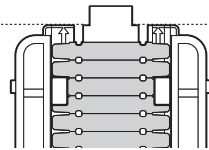
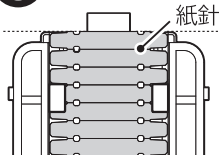
お願い

紙針の先端がカートリッジの ㇀ よりも飛び出しているときや、届いてないときはやり直してください。紙針が送られずに、空打ちの原因となります。

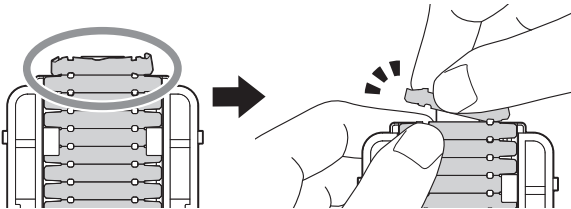
○ 正しい位置

✕ ㇀ に届いていない

✕ 飛び出している



また、紙針の先端が変形しているときは、変形している部分を切り取ってください。



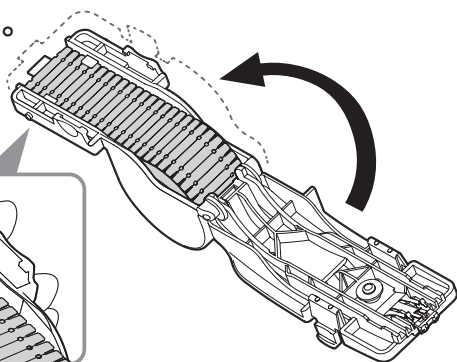
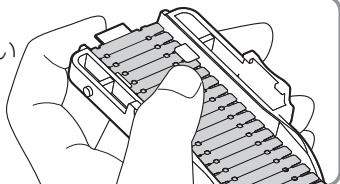
次のページへ続きます➔

4

カートリッジのフタを閉じます。

フタを閉めるときに紙針が動かないように、ゆっくり閉じてください。

紙針が前に飛び出さないように、指で押さえてください。

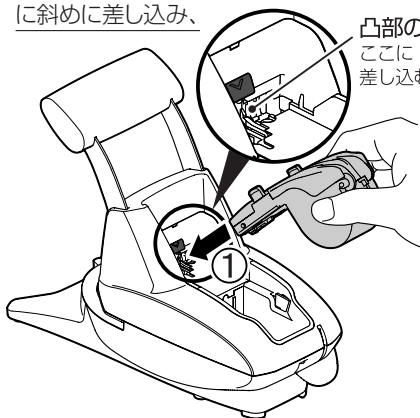


5

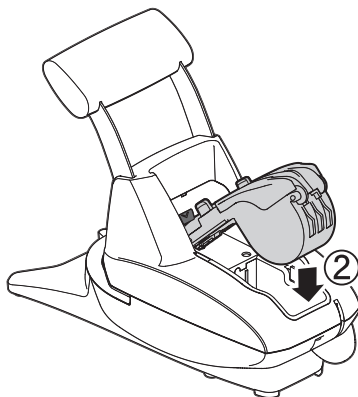
カートリッジを本体にセットします。

①はじめに、カートリッジ先端を本体凸部の下に斜めに差し込み、

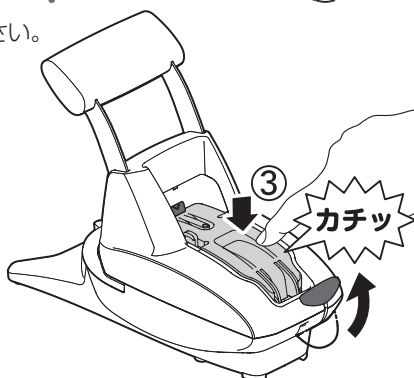
凸部の下にここに差し込む



②カートリッジを本体内部に収めます。



③カートリッジを上から軽く押し込んでください。正しくセットすると、「カチッ」と音がしてカートリッジ取り出しレバーが持ち上がります。レバーが完全に持ち上がったことを確認してください。



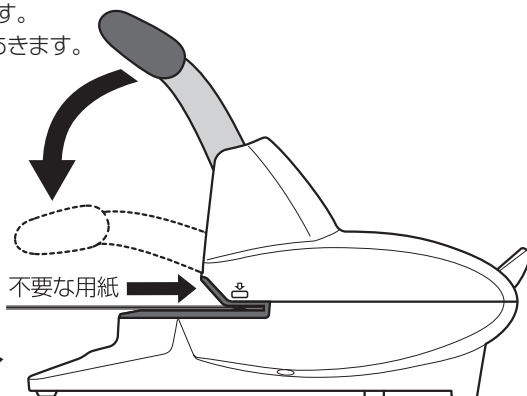
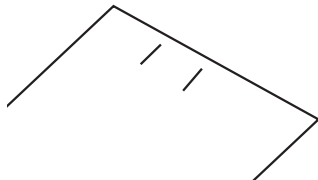
6

不要な用紙を用紙挿入口に入れ、2回ハンドルを押し下げます。

- ①ハンドルを1回押し下げることによって、紙針を待機位置に送り出します。このとき、用紙には穴だけがあきます。

1回目

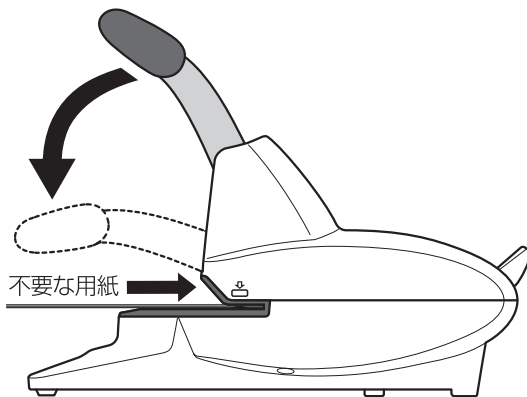
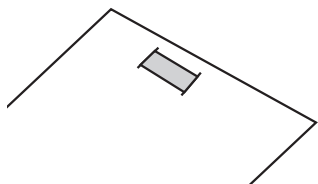
穴だけあく



- ②もう1回ハンドルを押し下げ、紙針でとじ作業ができることを確認してください。

2回目

紙針でとじられる



お願い

2回以上ハンドル操作をしても紙針が出てこないときは **3** からやり直してください。

3 紙をとじる

とじることができる枚数

PH-15DS (P-KISS15) ⇨ PPC用紙 (64g/m²) 15枚まで

PH-20DS (P-KISS20) ⇨ PPC用紙 (64g/m²) 20枚まで

とじる位置の目安

用紙の奥行きは調整できません。右記の位置でとじられます。

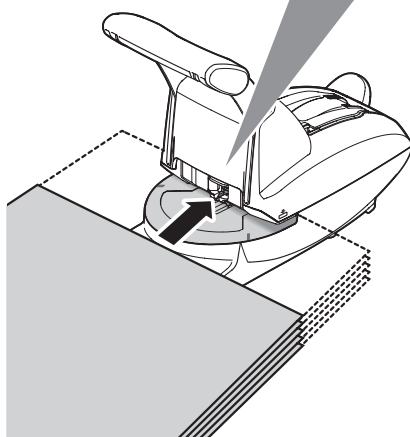
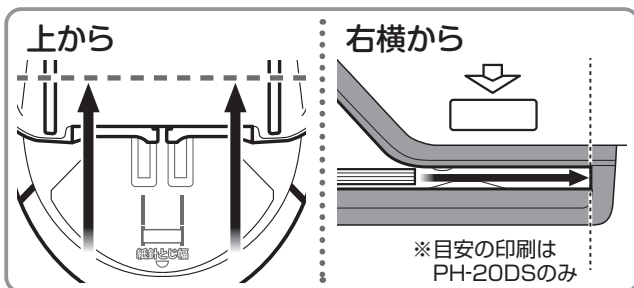


操作方法

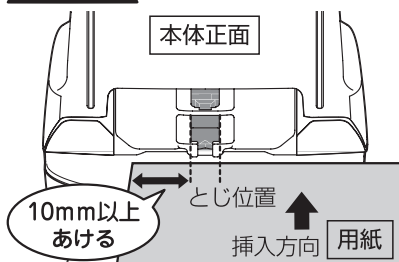
1 用紙を用紙挿入口からさしこみ、本体奥までしっかり押しあてます。

通常とじ

PH-20DS (P-KISS20) はとじ位置の目安が確認できます。
(PH-15DSは目安がありません)



お願い

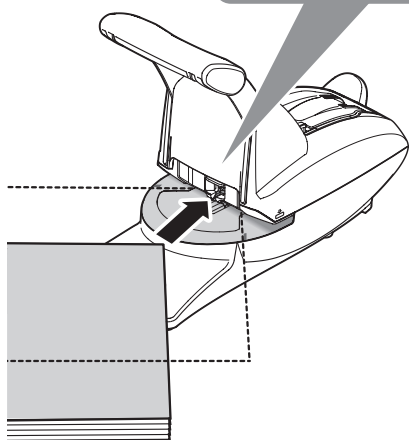
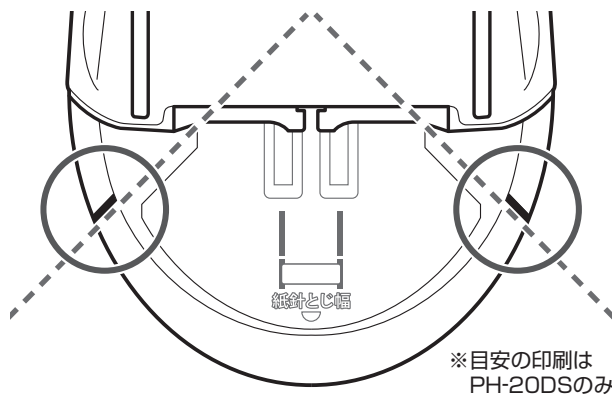


用紙の端をとじる場合は、図のようにとじ位置を用紙の端から10mm以上あけてください。

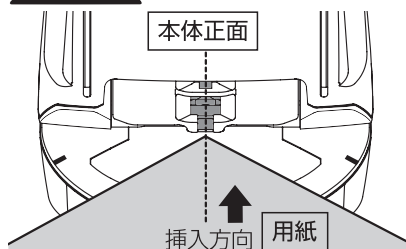
角とじ

PH-20DS
(P-KISS20) は
とじ位置の目安が
確認できます。
(PH-15DSは
目安がありません)

斜め上から 用紙挿入口の左右にあるラインの上に
用紙が乗るようにしてください。



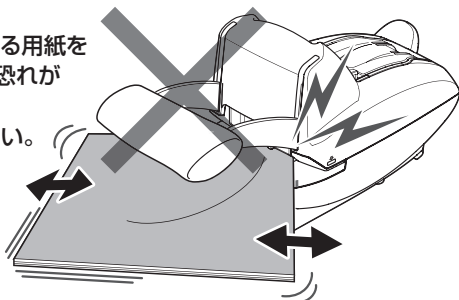
お願い



本体正面の中心に用紙の角の中心を
合わせ、挿入してください。
用紙を押し込みすぎると用紙がたわみ、
うまくとじられません。ご注意ください。

お願い

- 規定枚数でお使いください。規定枚数を超える用紙を挿入すると、とじられなかったり、刃を傷める恐れがあります。
- ハンドル動作中は用紙を動かさないでください。刃を傷める恐れがあります。

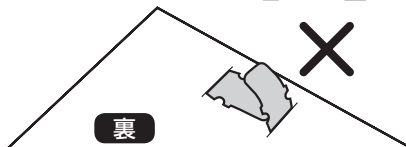
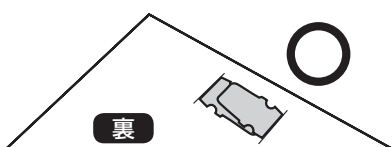
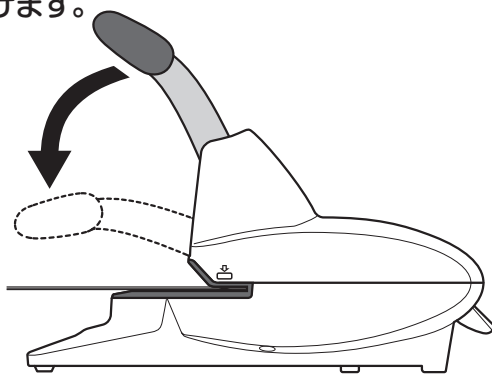


2

ハンドルを最後まで押し下げます。

ハンドルは最後までしっかり押し下げてください。

押し下げが弱いと紙針が浮いたり、針定がとじられていないことがあります。また、紙針が中で詰まってしまう原因にもなります。

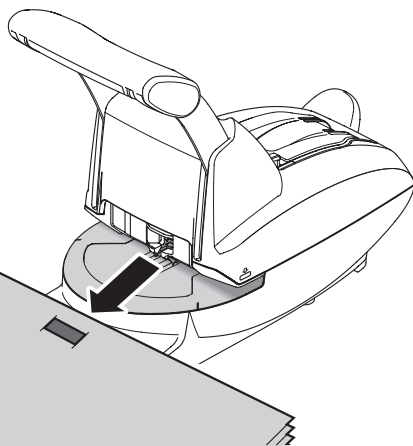


3

ハンドルを最後まで押し下げます。

お願い

- 用紙を挿入しないでハンドルを押し下げないでください(空打ち)。紙針がつまる原因になります。
- 同じ場所に二度とじをしないでください。



MEMO

接着部は紙針の先端のみで、用紙には糊はつきませんので、紙針を外したいときは、ちぎり取ることができます。

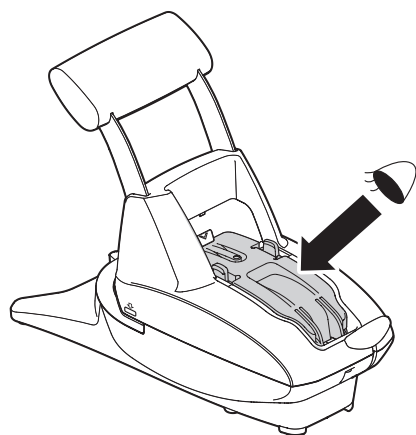


のり

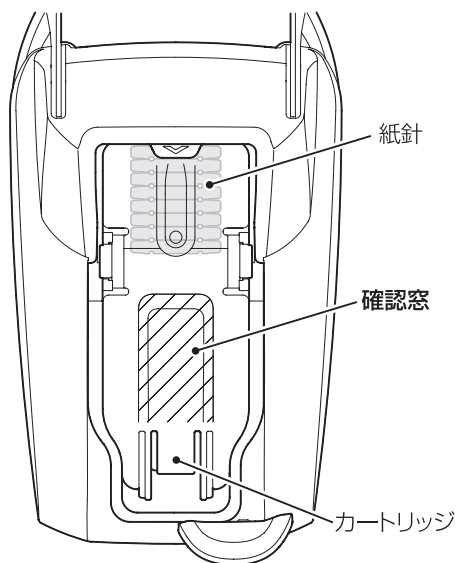


4 紙針を交換する

本体上からカートリッジをみると、紙針の残りの目安がわかります。上から見て確認窓の下に紙針が見えなかったら、紙針が残り約15本になっています。上から見て残量状態を確認しながら、新しい紙針と交換してください。



上から見た図



交換方法は、「2 紙針をセット(交換)する」を参照して行ってください。



紙針が中でつまってしまったとき

紙針には糊がついています。

打ち損じなどの多くは本体下部に溜まる仕組みになっていますが、ときには本体内部に留まることがあります。また、用紙を挿入しないでハンドルを押し下げたり、途中で止めたりすると、紙針が本体内部に留まります。そのようなときは、本体に内蔵しているピンセットを使用し、除去してください。

本体に内蔵ピンセットの取り外しと収納

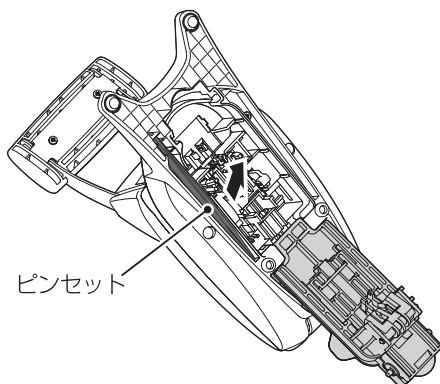
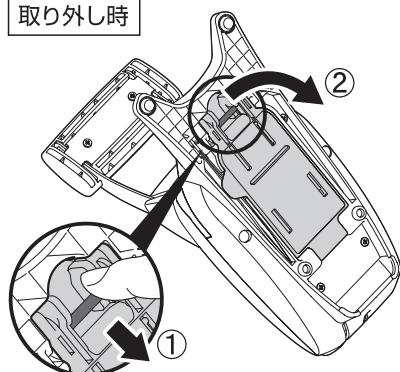
ピンセットは本体裏にあります。
底フタ開閉バーを引きながら
底フタを開き、取り外してください。



注意

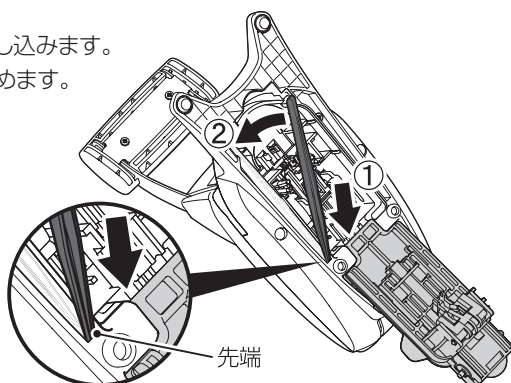
先端がとがっているタイプのピンセットです。
先端に注意してご使用ください。

取り外し時



収納する時

- ①ピンセットの先端を、本体内部に差し込みます。
- ②ピンセットの上部を、本体内部に収めます。

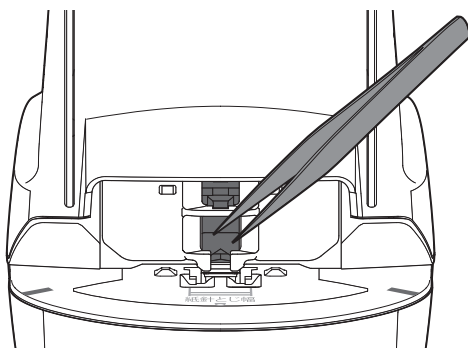


■正面から見て紙針が見えるとき

正面窓から詰まった紙針を取り出すことができます。正面窓にピンセットを差し込んで、紙針をつまみ出してください。

⚠ 注意

指を直接入れないでください、近くに刃があり怪我の恐れがあります。

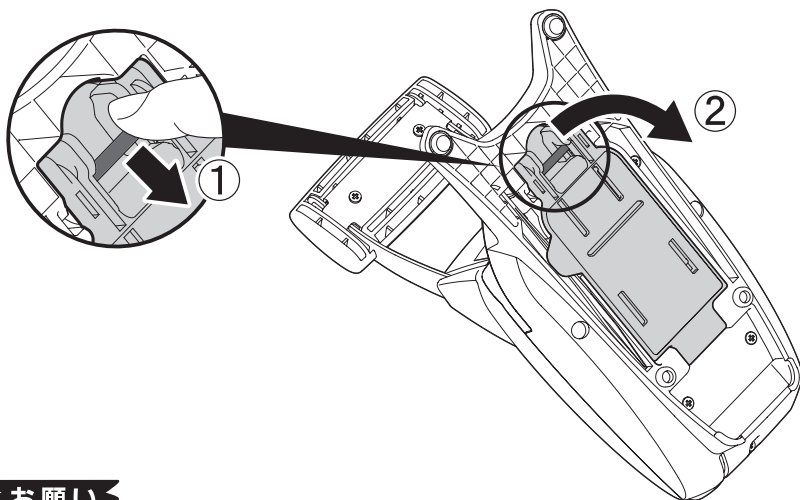


〈本体正面〉

■正面から見て紙針が見えないとき

本体裏の底フタを開けます。

1

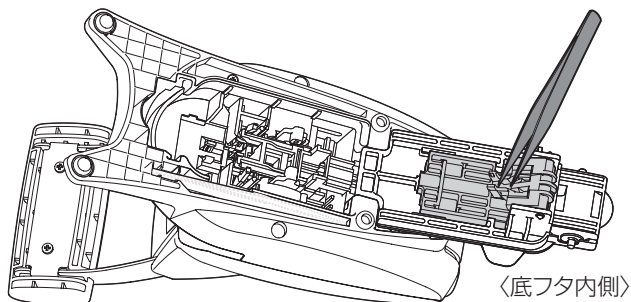


お願い

必ず机の上に置いて作業してください。
手を滑らせ本体を落下させる危険があります。

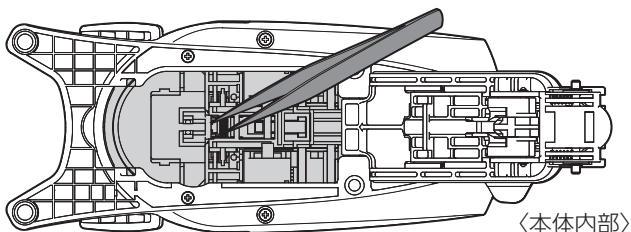
2

詰まっている紙針を除去します。



本体内部で詰まっていることもあります。

本体内部の隙間にピンセットを入れ、内部をよく確認してください。



お願い

- 紙針がここ(底フタ内側や本体内部)に詰まっていると、正常にとじられないことがありますので、全て除去してください。
- 紙針を除去する際は、ピンセットで各部品を強く押さないでください。どうしても取り除けないときは無理に取ろうとせず、弊社までお問い合わせください。

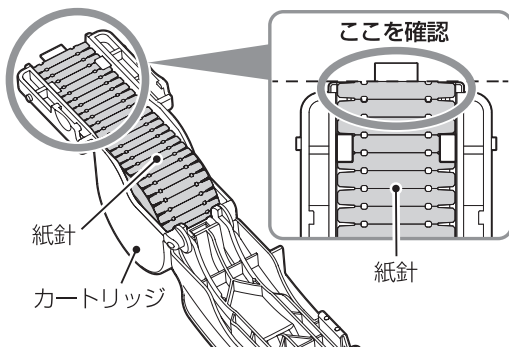
⚠ 注意

紙針を除去する際は、ハンドルを動かさないでください。刃が出てきて怪我の恐れがあります。

3

紙針が詰まると、カートリッジ内にある紙針の先端が変形することがあります。

カートリッジを取り出し、紙針の先端を確認してください。紙針の先端が変形していたときは、その部分を切り取ってください。



➡ 3ページ

こんなときは

次のような場合は、下表に従いご確認をお願いします。表に従って対処しても解決できない場合は、故障の可能性があります。最寄りの当社営業所またはご購入販売店にご相談ください。

症状	ご確認ください	対処方法
用紙がうまくとじられない	ハンドルを最後まで押し切っていない	→ カチッと感じられるまでハンドルを押し下げてください。
	用紙が多い	→ 綴じ枚数をご確認ください。 (P-KISS15：PPC用紙15枚) (P-KISS20：PPC用紙20枚)
	糊の接着力が落ちている	→ 糊の接着力が落ちている紙針(ほこりが付着したり、直接日光が当たった等)を取り除いてご使用ください。
	本体内部に紙針が残っている	→ 本体に内蔵のピンセットで取り除いてください。どうしても取り除けないときは、弊社までお問い合わせください。
用紙に穴だけがあいて針が出てこない	本体内部に糊が付着している	→ 底フタを開けて、付着した糊を取り除いてください。
	紙針が所定の位置にきていない	→ 取説・本体シールをご覧の上、再セットしてください。
	本体の中で紙針が詰まっている	→ 本体に内蔵のピンセットで取り除いてください。どうしても取り除けないときは、弊社までお問い合わせください。
	紙針がカートリッジの中でくっついてしまっている	→ 紙針除去後、糊をふき取りご使用ください。
	用紙を本体奥まであてつけていない	→ 奥まで当てつけ、とじ作業を行ってください。
紙針の残り本数をご確認ください	→ 針終わりなら、新品をセットしてください。	
ハンドルが動かない動きがにびい	→ 本体の中で紙針が詰まっている	→ 本体に内蔵のピンセットで取り除いてください。どうしても取り除けないときは、弊社までお問い合わせください。
カートリッジをセットできない	→ カートリッジ先端が、正しい位置にいない	→ 取説・本体シールをご覧の上、再セットしてください。
異音がする	→ 本体内部で紙針が滞留している	→ 本体に内蔵のピンセットで取り除いてください。どうしても取り除けないときは、弊社までお問い合わせください。
とじたあとに用紙が抜き取りにくい	→ ハンドルを最後まで押下げていない	→ カチッと感じられるまでハンドルを押し下げてください。

アフターサービスのご案内

保証書について

- お手数ですが、お客様登録カードに必要な事項をご記入の上FAXにて送信するか、インターネットにて登録してください。
- お客様からご提供いただいたお客様の氏名・住所・電話番号及びご使用中の当社製品に関する情報は、新製品情報・イベントのご案内や当社製品・サービスの向上のために利用させていただきます。
- 保証期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき無償修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間後の修理は、お買い求めの販売店、当社営業所にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
- 操作がわからなくなった時には、本書をお読みいただけますようお願い申し上げます。

使い方のお問い合わせ

■修理サービスおよび使用上ご不明の点は、お買い上げの販売店、当社営業所、もしくは下記カスタマーサポートへお問い合わせください。

フリーダイヤル  **0120-510-200**

※電話回線が混雑の際にはお待たせすることがあります。その際には大変恐れ入りますが、お掛け直しいただきますようお願い申し上げます。

※月～金曜日(祝日・当社指定休日を除く) 9:00～18:00

「ナンバーディスプレイ」を利用しています。

通話内容は、サービス向上のため、録音させていただいております。

■ホームページアドレス

<http://www.max-ltd.co.jp/op/>

本社・営業本部	〒103-8502	東京都中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8108 (代)
支店・営業所			
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 261-7141 (代)
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 236-4121 (代)
新潟支店	〒955-0081	三条市東裏館2-14-28	TEL (0256) 34-2140 (代)
東京支店	〒103-8502	東京都中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8141 (代)
名古屋支店	〒462-0819	名古屋市北区平安2-4-87	TEL (052) 918-8620 (代)
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL (06) 6444-2031 (代)
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL (082) 291-6331 (代)
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL (092) 411-5416 (代)
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-3	TEL (019) 621-3541 (代)
長野営業所	〒399-0033	松本市笹賀8155	TEL (0263) 26-4377 (代)
静岡営業所	〒420-0067	静岡市葵区幸町29-1	TEL (054) 205-3535 (代)
販売関係会社			
埼玉マックス(株)	〒331-0823	さいたま市北区日進町3-421	TEL (048) 651-5341 (代)
金沢マックス(株)	〒921-8061	金沢市森戸2-15	TEL (076) 240-1871 (代)
四国マックス(株)	〒761-8056	高松市上天神町761-3	TEL (087) 866-5599 (代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

MAX マックス株式会社

オフィスプロダクツ営業部

〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6

N146Y